

# けやき



北里大学病院だより

北里大学病院だより「けやき」は、  
患者さん及びご家族の皆さまと病院との交流の場です。



## 診療科紹介：

### 一般・消化器外科(上部消化管外科)

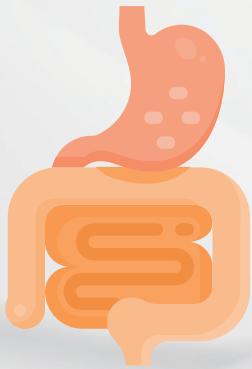
胃は食事を貯める袋か？

食道癌に対するロボット支援手術  
-合併症のない低侵襲手術を目指して-

- 診療アシスタント(医師事務作業補助者)の役割について
- 薬剤部より 胃薬について



診療科紹介：一般・消化器外科（上部消化管外科）



## 胃は食事を貯める袋か？

北里大学病院 上部消化管外科 科長  
北里大学医学部 上部消化管外科学 主任教授  
北里大学医学部大学院医療系研究科 科長

比企 直樹



われわれ北里大学病院上部消化管外科は、食道癌、胃癌や胃のGIST（胃粘膜下腫瘍）に加えて十二指腸癌や十二指腸GISTの治療を積極的に行っています。治らないと言われた癌を治すことが出来た時、残せないと言われた臓器を残せた時、癌手術療法後に術後障害に悩んでいる患者さんの苦しみを取り除くことが出来た時、われわれは喜びを覚え、喜びを分かち合える瞬間を楽しみに毎日治療に励んでいます。

本稿ではそんな瞬間のご説明をしたいと思います。

### ① 治らないと言われた癌を治す

山梨の患者さんのお嬢さんからセカンドオピニオンの相談がありました。

「61歳の父は進行胃癌で、大動脈の周りにリンパ節転移があり、手術が出来ないと主治医に言われました。予後はこのままだと3ヶ月、化学療法をしても数ヶ月延びるだけ。」

その話を聞いて、まずは外来でCTを拝見すると、大動脈周囲のリンパ節は腫れていました。われわれはそのような症例に対して、術前化学療法を積極的に行うことで、癌の勢いを弱らせて、その後に胃癌を大動脈周囲のリンパ節共々切除するという方針を取っています。この治療方針はJCOGという臨床試験グループでも良好な予後が示されており、

決してこの様な患者さんに治療を諦めるといふ選択肢はないとわれわれは考えています。ちなみに現在もその患者さんは再発せずに元気に通院を続けられています。

この様に、一度諦められた癌治療をもう一度丁寧に拝見し、薬物治療や手術療法を内科の先生と力を併せて上手に行うことが重要だと思っております。

### ② 残せないと言われた臓器を残す

われわれの外来にセカンドオピニオンでこられる患者さんで最も多いのが、「胃癌で胃全摘をしなければならぬと言われましたが、何とか残せませんか？」といった、臓器を残せないかという相談です。胃を全部取りますと言われてセカンドオピニオンで北里大学病院上部消化管外科を訪れた患者さん場合の多くが胃を残せると言っても過言ではありません。「胃を全部取る」という胃全摘は本当に術後に苦しみ残す術式です。胃全摘術後には体重は10-15%減り、筋肉も5%以上減ります。何よりもご飯が食べられなくなり、美味しく食事を摂れなくなること、食事という行為が楽しくなくなります。われわれは、たとえ癌が治ったとしても、食事の楽しくない人生などあり得ないと思っています。

「なぜ？われわれが癌を治しつつ胃を残すことが出来るか？」

その理由は、胃をどれくらい大きく残す



か？ということは重要ではなく、胃の食べることを司る重要な部位に注目し、癌のために胃を大きく切除したとしても、食べることを司る重要な部位だけは残すことで術後もご飯を美味しく、楽しく食べられることがわかりました。ここにこだわること、術後は癌を治し、幸せな人生を美味しい食事と共に送れる患者さんが増えたのです。

胃の上の方(穹窿部、胃体上部といいますが)より分泌するグレリンというホルモンは、脳に指令を送り食欲を司ります。更には成長ホルモンという筋肉を育てるホルモンの分泌を刺激します。筋肉(骨格筋といいます)はがんと戦うための栄養の銀行とも言われ、これが少なくなり、筋肉が減ると抗がん剤などの癌に対する薬物治療もうまくいかなくなりま

**③ 癌手術療法後に術後障害に悩んでいる患者さんの苦しみを取り除く**

前述の胃全摘後や胃切除後では食事が食べられなくなるだけではなく、ダンピング症候群という病態に苦しむことがあります。これは胃がなくなると(または小さくなると)食事が小腸にダンブカーが砂利を落とすが如く食事が流れ込むことにより起



こる病態です。

このダンピング症候群で最も問題なのは「低血糖」です。血の中の糖はもともといや

67歳男性、10年前に胃全摘を都内のハイボリウムセンターで施行され、癌は治ったから外来フォローアップは終了された方でした。ただ、体重減少が激しく、筋肉も極端に痩せてしまい、座っていることすら保持出来ないという訴えでした。この方に持続的に血糖をモニタリングできる装置をつけて、血糖



第872回外科集談会

PROFILE

比企 直樹(ひき なおき)

1990年3月北里大学医学部卒業後、1990年4月より東京大学医学部附属病院分院第3外科学教室 研修医、医員、助手、東京大学医学部附属病院胃食道外科医員を経て(この間、ドイツ・ウルム大学一般外科学教室へ渡航(1992~1993年臨床研究フェロー、1995~1997年臨床研究教育指導)、1995~1999年 東京大学大学院医学系研究科(外科学専攻)博士課程、2011年7月より徳島大学消化器外科 臨床教授)、2005年4月より公益財団法人がん研究会有明病院消化器外科医員、2013年8月 公益財団法人がん研究会有明病院・消化器外科 胃外科担当部長、2016年6月からは機器開発センター長兼任。

2019年1月より北里大学医学部上部消化管外科学 主任教授(現職)。2021年7月北里大学病院 副院長(人事・労務担当)、2022年4月 北里大学病院 栄養部部長(併任)、2023年1月 北海道大学大学院医学研究院 客員教授、2024年7月 北里大学医学部大学院医療系研究科科長(併任)、現在に至る



詳しい診療科、担当医師の情報はHPをご覧ください。

をモニタリングすると、生死に関わる低血糖が生じていました。この患者さんに最もゆつくりと血糖を上昇させる栄養剤をゆつくり飲んで頂くことをしたところ、現在は元気に独歩で外来に通ってこられるようになってまいりました。大変感謝して頂いております。

このように、患者さんの喜ぶ顔を見ることが出来る瞬間、われわれは医師として大きな幸せを感じます。





診療科紹介：一般・消化器外科（上部消化管外科）

# 食道癌に対する ロボット支援手術

—合併症のない低侵襲手術を目指して—

北里大学病院上部消化管外科 講師

樋口 格



## ① 食道癌とは

食道は咽頭と胃の間をつなぐ管状の臓器です。背骨の前面やや左側に位置しており気管、心臓、大動脈、肺などの重要な臓器に囲まれています。長さは25cmくらいで、広がったときの太さは約2〜3cmです。胸の上部では気管と椎体の間にあり、下部では心臓、大動脈と肺に囲まれた臓器です。

食道癌は食道の真ん中あたりに多く発生します。癌は食道の内側を覆っている粘膜から発生します。食道の粘膜は扁平上皮という組織でできているため、食道癌の90%以上が扁平上皮癌です。癌は、大きくなると粘膜を超えてその外側にある粘膜下層、さらに筋肉の層へと深く入り込みます。さらに大きくなると食道の壁を貫いて食道の外まで広がっていきます。食道の周囲には気管や肺、大動脈、心臓などの非常に重要な臓器が近くに存在しているため、食道壁の外にまで広がるとこれらの臓器にも入り込んでいきます。

## ② 当院での食道癌治療

当院では、消化器外科医・消化器内科医・放射線科医が合同で行うカンファレンスによって治療前の診断や治療方針を十分に検討します。治療ガイドラインをベースとし、たうえで、患者さん個々の状態や希望に寄り添って治療方針を決定していきます。そ

して、実際の治療に伴う有用性や治療リスクに関しては担当医より十分に説明させていただきます。

また、食道癌治療においては、患者さんを中心としたチーム医療が重要と考えており当院では2013年に食道癌周術期サポートチーム (Supportive team for Patients with Esophageal Cancer : SPEC) を設立しました。

患者さんが、気持ちと体の準備を十分に整えて手術を乗り切れるよう、また、手術後の体の変化に慣れて、1日でも早く退院の日を迎えられるよう、医療チーム全員でサポートします。

## ③ 食道癌に対する手術治療

胸部食道癌手術では、癌のある部分の食道と、周りの癌が転移している可能性のあるリンパ節を取り除きます。以前は食道癌に対する手術の方法として開胸手術が一般的でしたが、最近では胸腔鏡下手術やロボット支援手術が多くの施設で行われています。胸腔鏡下手術やロボット支援手術は低侵襲（ていしんしゅう）手術と言われており、胸部に数か所小さな孔を開けて、そこから棒状のカメラや器具を挿入して手術を行います。術者は、胸部に挿入した小型カメラから映し出されたモニターを見ながら手術を行います。胸部の創も小さいことから、術



後の痛みも少なく患者さんの身体にやさしい手術であると考えられています。

#### ④ 当院におけるロボット支援下食道切除術

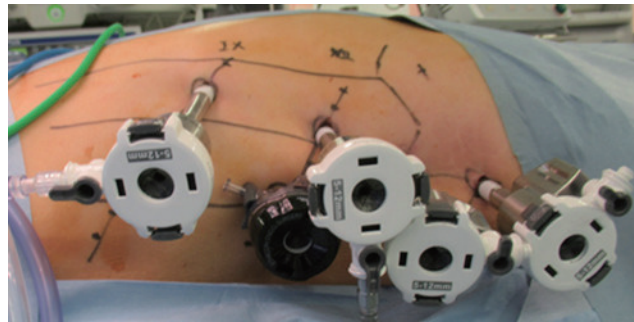
2018年からロボット支援手術が保険診療で行えるようになりました。これは胸腔鏡下手術と同じような小さな穴を通して、手振れない正確かつ緻密な動作を行うロボット鉗子を用いる手術で、さらに患者さんの体にやさしい手術が可能になると考えられています。

当院では、ロボット支援下食道切除術(ダ

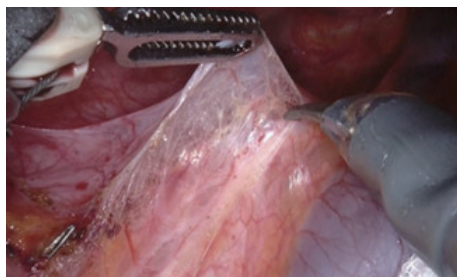


手術支援ロボット「ダヴィンチ」

ヴィンチXi)を用いた食道癌手術を積極的にを行っています。「ダヴィンチ」は、「自由度の高い精密で安定した多関節機能、高精細な三次元拡大映像」を兼ね備えています。そのため従来の胸腔鏡下手術では困難とされていた動きが可能になったことで、より繊細かつ正確な手術が可能となります。



ロボット支援下食道切除術における胸の創部



ロボット支援下食道切除術における術中動画

#### 【ロボット支援下手術の利点】

1. 多関節機能…人間の手首のように、自由に屈曲・回転
2. モーションスケールリング機能…大きな手の動きを小さな鉗子の動きに変換
3. 手ぶれ防止機能…人間の自然な手ぶれが鉗子に伝わらないように自動補正

4. 安定した高解像度3Dカメラ…微細解剖に沿った手術による臓器機能温存

当院ではこれまでに食道癌に対するロボット支援下食道切除術を約80件行ってきましたが、従来の胸腔鏡に比べて合併症は少なく患者さんにとって負担の少ない術式であると考えています。

#### ⑤ やさしい

なにより、患者さんご自身の頑張ろうとする気持ちが一番大切です。「この手術を終えたら〇〇をする」など、目標を持てると、大変な時にも頑張る支えになると考えています。食道癌手術を受けられる上では、初めての経験で不安なことも多いと思いますが、階段を上がるように、目標に向かってひとつずつ一緒に進んでいきましょう。ご心配なことがありましたら些細なことでもスタッフにお声がけください。

#### PROFILE

樋口 格(ひぐち ただし)

2009年北里大学医学部卒業、2011年北里大学医学部外科学教室に入局。2012年川崎市立川崎病院外科、2014年北里大学医学部外科、2016年東邦大学医療センター大橋病院外科、2018年医療法人社団愛友会上尾中央総合病院外科、2019年東海大学医学部消化器外科、2022年北里大学医学部外科学助教、2024年北里大学医学部上部消化管外科学講師。



詳しい診療科、  
担当医師の情報は  
HPをご覧ください。





# 診療アシスタント (医師事務作業補助者)の 役割について



(外科総合外来アシスタント)

診療アシスタント室  
三浦 美穂  
(筆者：写真右、右上)



◎**医師の指示の下、事務業務を代行**  
 主な業務としては、診察室の医師の傍で、医師が診察時に行っていたカルテ準備や検査結果の確認と出力、検査や手術の同意書等の帳票類の準備、次回の検査・診察の予約日調整です。

医師の長時間労働を改善するため、法改正により2024年4月より医師の働き方改革が開始しました。診療以外に沢山の業務を抱える医師の負担を軽減するため、医師事務作業補助者は医師の業務のうち事務的な部分を担う職種です。最近では多くの医療機関で配置されていますが、「ドクターズクラーク」や「メディカルアシスタント」などと呼ばれることもあります。当院では「診療アシスタント」として、現在55名が外来エリアに配属されています。比較的新しい職種である診療アシスタントの役割についてご紹介したいと思います。

これらを医師に代わって診療アシスタントが対応することで、医師が診療に専念でき、診察がスムーズになり患者さんの待ち時間短縮に繋がるよう取り組んでいます。

◎**医師と患者を繋ぐ橋渡しの役割**  
 患者さんの待ち時間を利用して問診票やアンケートの記載案内や記載後の回収、血圧・体重の計測案内、他科の受診や検査との調整、検査説明補助、検査案内など、患者さんがただ待つのではなく待ち時間を利用したご案内ができるよう、患者さんの情報をいち早く医師に伝えるようにしています。

◎**看護師との連携**  
 持参いただいた紹介状や、問診票の記載内容等を看護師とも共有し、看護師が早期に患者さんの状態を把握できるようチーム医療の一躍を担っています。

◎**他職種ミーティングに参加**  
 各診療科のミーティングに参加し、医師や看護師などの他職種と連携し、チーム医療の一員として参画することで、医師の事務的業務の負担軽減と、外来診療の効率化、患者さんの待ち時間短縮に貢献できるよう取り組んでいます。

診療アシスタントは写真のユニフォームを着用しており、外来エリアで見かけましたら、お気軽にお声かけください。



## 薬剤部より

## 胃薬について

胃の不調を感じた際、どんな薬を使用するか迷った経験はないでしょうか。胃薬は胃痛や胸やけ、胃もたれといった胃の不快感の抑制や、潰瘍の治療などの目的で使用されます。一言に「胃薬」といってもその作用や種類は多岐にわたり、目的に合わせて選ぶことが大切です。

今回は、市販されている胃薬の種類と特徴についてご紹介します。

表：市販されている主な胃薬の分類

分類	作用	商品例 ※ ()内は主成分
制酸薬	胃酸を中和する	パンシロン <sup>®</sup> キュア (炭酸水素ナトリウム等) サクロン <sup>®</sup> (水酸化マグネシウム等) など
胃酸抑制薬	胃酸の分泌を抑える	ガスター10 <sup>®</sup> (ファモチジン) アシノン <sup>®</sup> Z(ニザチジン)
胃粘膜保護剤	胃粘膜を胃酸から守る 「防御因子」を強める	スクラート <sup>®</sup> 胃腸薬 (スクラルファート等) セルベール <sup>®</sup> (テプレノン等) など
消化酵素	脂肪やたんぱく質の 分解・消化を助ける	ベリチーム <sup>®</sup> 酵素 (パンクレアチン等) など



胃酸過多  
(胸やけ)

胃の荒れ  
(胃痛)

消化不良  
(胃もたれ)

上記はあくまでも一例ですが、薬を作用ごとに分類すると、表のようになります。実際には様々な症状が混在する場合も多く見られます。そのような場合には、市販薬の中でも多くの有効成分を配合した「総合胃腸薬」は良い選択肢となり得ます。

### ●医療用医薬品(病院で処方される薬)としての胃薬について

医療用の胃薬の中には、今回ご紹介した市販薬と同じ成分の薬があります。しかし、市販薬よりも薬の成分の量が多く配合されている場合や、胃潰瘍や逆流性食道炎の治療・予防等のように、市販薬とは異なる目的で使用される場合もあります。

### ●使用に際しての注意

持病のある方、医師の診察や治療を受けている方、小さいお子様、妊娠・授乳中の方、ご高齢の方、薬や食物にアレルギーのある方の使用に関しては、注意が必要な場合もありますので、薬を購入・使用する際は医師や薬剤師に相談してください。また、薬を正しく使用しても症状が改善しない場合には、治療や検査が必要な可能性がありますので、早めに病院を受診してください。

参考：OTC医薬品の比較と使い分け(じほう)

薬剤部 池上 太一／寺口 みのり





## 病院ボランティア募集

私たちと一緒に、ボランティア活動してみませんか。

北里大学病院では、平成5年に「北里大学病院ボランティア会」が発足し、最初は少ない人数から活動を開始しました。ボランティアの方々は、患者さんやそのご家族の方が「快適に安心して病院内で過ごしていただけるように」との思いを持って活動されており、医療サービスの向上にも貢献して頂いております。是非、一緒に活動してみませんか、皆さまのご参加を心よりお待ちしております。

**活動日時** 月曜日～金曜日 9時30分～11時30分

**活動内容** 外来受付の案内  
入院患者向け図書配本サービス  
衛生材料作り  
イベント活動等のお手伝い  
など



### 連絡先(お問い合わせ先)

ボランティアに関するお問い合わせ先  
トータルサポートセンター ボランティア担当  
電話番号:042-778-9988(直通)  
受付時間:月曜日～金曜日 8時30分～16時00分

## イベント情報

北里がんサロン「ひだまりカフェ」ミニ医療講座  
緩和ケアを正しく知ろう(仮)

無料、自由参加

**講師** 緩和ケアセンター 看護師 桑名 寿美 **日時** 2024年10月18日(金) 14:00～

**会場** 北里大学病院 東館 1階 集団指導室(ファミリーマートの並びです)

**問合せ** 北里大学病院 がん相談支援センター TEL:042-778-9578



### 北里がんサロン「ひだまりカフェ」って?

北里大学病院では、がん患者さんご家族へのサポートを目的としたがんサロンを開設しております。サロンでは、体験者どうして悩みや不安を話し合ったり、スタッフによる病気や治療についてのミニ医療講座や相談会の開催、皆さまの知りたい情報を探すお手伝いをします。  
※北里大学病院の患者さんに限らずどなたでも参加できます。※参加・退出は自由です。お好きな時にご参加ください。

参加には事前申込が必要となります。  
詳しくは右記ホームページをご覧ください。

▶ <https://www.kitasato-u.ac.jp/khp/cancer/salon.html>



予告

### 11月北里がんサロン

**日時** 2024年11月15日(金) 14:00～ **テーマ** 「がんと体重管理」 **講師** 栄養部 管理栄養士 松下 亜由子